

みえ国際展開に関する基本方針

第1章 世界経済の状況と三重県における国際展開の現状

1. 拡大する世界経済

- ・国内需要の減退→G8からG20、BRICS諸国・アジアなど新興国市場の拡大
- ・世界的な国家間・地域間の連携の加速
- EPA、FTA、RCEP(東アジア地域包括的連携協定)
- TPP(環太平洋パートナーシップ)

2. 三重県の国際展開の現状と課題

- ・三重県企業の海外展開の取組は他県に比べ遅れている。
(これまで海外展開を行ったことがない: 県内31.7%、県外19.8%)
- 拡大する世界経済や国内の取引構造の変化を見据え、企業の海外展開を推進する必要。
- ・県内観光事業者等において、これまでニーズが高くないインバウンド誘客。
- 国内の景気、季節変動、行事的要素に左右されない誘客構造への対応が必要。

第2章 国際展開に係る三重県のポテンシャル

1. 三重県の持つ多様な海外ネットワーク

○県のネットワーク

台日産業連携推進オフィス(台湾)、CSEM社(スイス)、アヌシー地域(フランス)、フランクホーファー研究機構(ドイツ)、サンパウロ州(ブラジル)、河南省(中国)、バレンシア州(スペイン)、パオ

○市町等のネットワーク

(中国)天津市、江蘇省鎮江市、蘇州市、無錫市濱湖区、(米国)カリフォルニア州ロングビーチ市、サンタバーバラ市、ワシントン州キヤマス市、(ブラジル)サンパウロ州バスタス市・オザスコ市、(フランス)ル・マン市、(イタリヤ)カンパニア州ソレント市、(カタール)ブリティッシュコロンビア州プリンス・ルパート市 等

2. ファシリテーターとして活用可能な組織

- ・三重大学地域戦略センター(RASC)
- ・(公財)国際環境技術移転センター(ICETT)
- ・高度部材イノベーションセンター(AMIC)
- ・日本貿易振興機構(ジェトロ)三重貿易情報センター
- ・三重県海外ビジネスサポートデスク
- ・三重県外国人観光客誘致促進協議会

3. 世界に誇る産業集積と試作ものづくりの能力

- ・自動車関連、電子・デバイス、石油化学分野の企業が集積
- ・外資系企業が立地
- ・試作グループ等による高付加価値のものづくり

4. 世界に知られる観光資源

- ・忍者、真珠、海女など世界的に魅力ある資源

5. 三重の食文化と食料

- ・松阪牛、伊勢えび、など三重ブランド認定品を使った料理、マグロ、マダイなどの養殖魚、伊勢うどんなど郷土料理

三重県のポテンシャルを最大限に活かした国際展開の推進

世界経済の状況と三重県の国際展開の現状と課題を踏まえた国際展開の推進

第3章 国際展開に対する今後の取組の方向性

1. 基本的な考え方

- 国際的に開かれた三重県文化の形成

○相手国・地域のメリットにもなる「Win-Win」の関係構築

○三重モデル(台湾との連携モデル)の横展開

2. 重点的に取り組むべき国・地域

- 台湾、タイからアジア市場へ
- 欧米→パートナーとしての知的交流・企業誘致
- 東アジア地域・東南アジア諸国からの誘客強化

(1)アジア経済圏(ASEANを除く)

○台湾[重点地域]

- ・三重大学のプロジェクト推進、産業交流、物産展の開催
- ・「三重宣言」に基づく観光交流の推進

○中国

- ・ICETTを活用した環境技術の展開、製造業向け展示会出展、県産品の販路拡大
- 韓国
- インド

(2)ASEAN

○タイ[重点国]

- ・タイ投資委員会(BOI)とのMOU締結
- ・ICETTを活用した環境技術の展開、アジアのサプライチェーン参入
- ・物産展開催による販路拡大
- ベトナム、マレーシアなど

・海外誘客

・県産品の販路拡大

(3)北米・欧州

○米国

- ・ワシントン州との交流
- ・企業誘致
- ヨーロッパ(スイス・ドイツ・フランス)
- ・知的交流の推進
- ・海外誘客

(4)友好提携都市等

○ブラジル

3. 国際展開のためのプラットフォームの構築

(1)既存の行政間ネットワークのフォローアップと新たな戦略的構築

- ・既存のネットワークの強化と市町の海外ネットワークの活用
- ・タイ投資委員会(BOI)とのMOU
- ・RASCとサウスアトランティック・コミュニティ・カレッジ(SSCC)とのMOU

(2)国際展開の推進体制(ファシリテーター等)の整備

- ・ICETTのネットワーク再構築と活用
- ・AMICでの連携プロジェクトの推進
- ・RASC、ジェトロ等支援機関間の連携強化
- ・ジェトロ、金融機関、商社との連携

(3)人材育成、啓発

- ・グローバル人材の育成(企業向けセミナー、留学生マッチング、商社OB等)
- ・「みえ国際展開モデル事例集」(仮称)の策定

4. 各分野(海外展開、外資系企業誘致、海外誘客)における取組方針

○「ものづくり」(製造業)と「サービス産業」(非製造業)を産業の両輪と捉えた国際展開

(1)三重県企業の海外展開(直接投資、輸出)に対する支援

- ・三重県海外ビジネスサポートデスクの機能強化
- ・ICETTを活用した環境技術の展開
- ・「食」に関わる産品、伝統工芸品の積極的展開(メイドイン三重の売り込み)

(2)外資系企業の誘致に対する支援

- ・外資系企業の生産拠点・研究開発拠点の誘致
- ・高級ホテル等外資サービス業の誘致

(3)海外からの誘客促進

- ・産業、物産との連携による「ブランド」発信
- ・広域的に連携した誘客活動(例:昇龍道プロジェクト)
- ・三重県の留学生・外国人ネットワークを活かした魅力発信